

# 令和4年4月スタート! 学校運営協議会



常陸大宮市では、令和4年4月から、学校と地域の連携・協働のもと、一体となって子供たちの成長を支えていくため、「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の2つの事業を実施します。

学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクールといい、令和4年度は御前山小学校をモデル校として実施します。学校運営協議会の主な役割としては、以下の3つがあります。

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができる

## 学校運営協議会を導入すると...

- ・学校が保護者や地域住民等と一緒に課題への対応を考え、実行に移すことができます。
- ・多くの大人の専門性や地域の力を生かした学校運営や教育活動が実現します。
- ・学校の現状や運営方針について理解が深まり、地域住民等が学校の応援団になります。
- ・地域学校協働本部の活動と一体的に推進し、両輪となって相乗効果を発揮していきます。



## 「地域学校協働本部」～「支援」から「連携・協働」へ～

常陸大宮市では、「学校支援地域本部事業」（学校支援ボランティアによる学校支援活動）を令和4年4月より「地域学校協働本部事業」へ発展・移行します。

「地域学校協働本部事業」では、地域全体で子供たちの学びや成長を支え、「学校を核とした地域づくり」を目指し、学校と地域が連携・協働して様々な活動を推進します。これまで、学校支援ボランティアの皆さんによる花苗の移植等の環境整備やミシン指導の学習指導補助、登下校時の見守り等の学校支援活動を実施してきました。ここに、「地域社会における地域活動」や「学びによるまちづくり」が新たに加わります。



読み聞かせ

「地域社会における地域活動」では、子供たちが地域に出て行き、お祭りやイベント等に参加することで地域の人たちとつながりをもち、心豊かに成長していくことができます。

また、「学びによるまちづくり」では、地域活性化やふるさとに関する学習活動等で、地域を創っていく一員として地域づくりに関わるような取り組みを行います。子供たちがまちづくりについて主体的に考えることができます。

この地域と学校の連絡調整を図るのが地域学校協働活動推進員です。子供たちと地域住民が連携・協働することで、地域の活性化やコミュニティの再生につながることを期待されます。

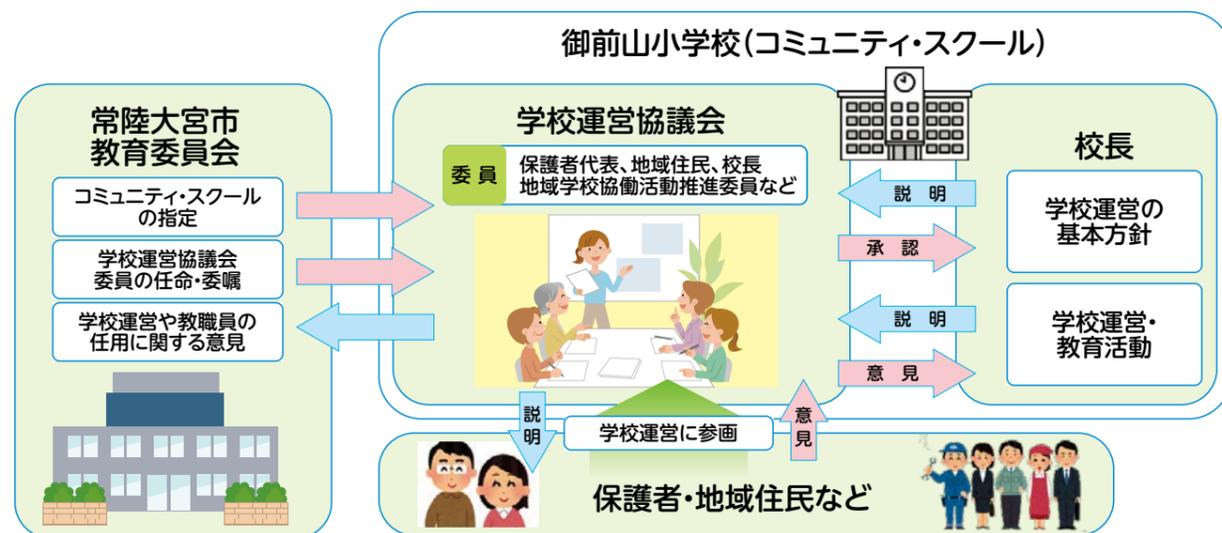


伝統文化「こども歌舞伎」指導

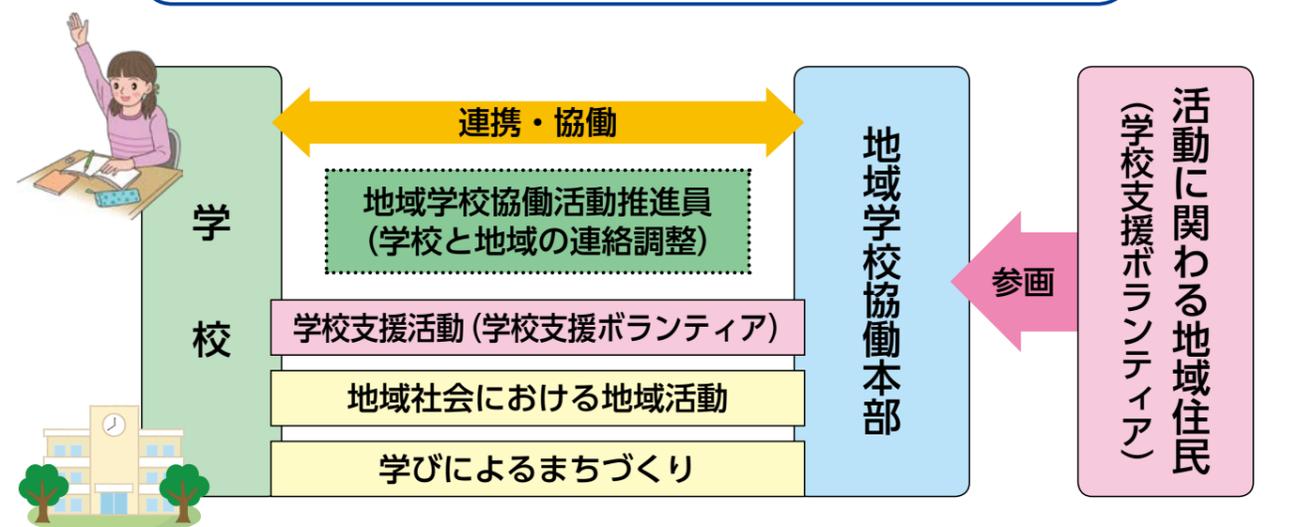


部活動指導

### 学校運営協議会を設置した学校の仕組み



### 地域学校協働本部事業の仕組み



■問い合わせ■ 教育委員会 生涯学習課 生涯学習グループ ☎52-1111(内線334)